

平成25年度(平成25年10月29日)

和歌山県更生保護功労者顕彰式開催さる



▲叙勲並びに法務大臣表彰受彰者を囲んで(ホテルグランヴィア和歌山「ル・グラン」)

去る10月29日、ホテルグランヴィア和歌山において更生保護功労者顕彰式典が盛大かつ厳粛に挙行されました。

式典冒頭には、第63回「社会を明るくする運動」作文コンテスト最優秀賞の福田明音さん(箕島小学校6年)と中崎花音さん(古佐田丘中学校2年)の作文朗読があり、来場者に大きな感銘を与えました。



▲作文を朗読してくれた中崎さん(左)福田さん(右)のお二人

栄えある受彰者の皆さま おめでとうございます。

【保護司会】



◆ **藍綬褒章** (平成24年秋)
久田 秀賢 (保護司・和歌山東)

藍綬褒章と言う思ってもいない章をいただき感謝しております。昭和61年に保護司の推薦を頂き27年を過ぎようとしております。これも皆さまに支えられ、また研修会に出席でき、来訪者と接して得られた更生への働きがあったからと思います。ありがとうございました。

法務大臣表彰

前 晴 夫 保護司 和歌山東
西 村 順 子 保護司 和歌山西
北 村 邦 夫 保護司 和歌山南
森 幸 子 保護司 和歌山北

全国保護司連盟理事長表彰

辻 岡 悦 治 保護司 和歌山東
林 吉 男 保護司 和歌山西
北 口 勲 保護司 和歌山南
濱 路 壽 一 保護司 和歌山南
藤 井 保 夫 保護司 和歌山北

近畿地方更生保護委員会 委員長表彰

内 海 敏 雄 保護司 和歌山東
田 端 榮 子 保護司 和歌山東
松 尾 孝 龍 保護司 和歌山東
南 正 晃 保護司 和歌山東

吉 本 昌 純 保護司 和歌山東
結 城 正 博 保護司 和歌山西
角 田 秀 樹 保護司 和歌山北
野 嶋 廣 子 保護司 和歌山北

近畿地方保護司連盟会長表彰

菊 井 一 夫 保護司 和歌山東
瀬 藤 祝 夫 保護司 和歌山東
西 谷 由 利 子 保護司 和歌山東
野 々 村 邦 夫 保護司 和歌山東
宇 治 田 清 治 保護司 和歌山西
梅 本 街 子 保護司 和歌山西
平 田 良 子 保護司 和歌山西
貴 志 浩 治 保護司 和歌山南
岡 崎 広 治 保護司 和歌山北
井 上 節 夫 保護司 和歌山北
貴 志 明 子 保護司 和歌山北

(2頁へ続く)



佐谷美津子 保護司 和歌山北
 丹生和生 保護司 和歌山北
 西山光俊 保護司 和歌山北
 和田淑江 保護司 和歌山北

**近畿地方保護司連盟
 内助功勞者表彰**

奥田孝子 和歌山南

和歌山県知事感謝状

小西健之 保護司 和歌山東
 武内優子 保護司 和歌山南
 高松陽子 保護司 和歌山南

和歌山保護観察所長表彰

竹田茂樹 保護司 和歌山東
 松本貞夫 保護司 和歌山東
 山本康夫 保護司 和歌山東
 岡田和夫 保護司 和歌山西
 有田雅一 保護司 和歌山西
 新宅さよ子 保護司 和歌山西
 中智子 保護司 和歌山南
 西垣内朋之 保護司 和歌山南
 小川成子 保護司 和歌山北

**和歌山県保護司会連合会
 会長表彰**

北川徳治 保護司 和歌山東
 矢ノ倉新 保護司 和歌山東
 山田博美 保護司 和歌山東
 案志修平 保護司 和歌山西
 木田守 保護司 和歌山西
 神前純造 保護司 和歌山南
 嶋本光子 保護司 和歌山南
 吉田友之 保護司 和歌山南
 金田郁子 保護司 和歌山北
 坂本敏明 保護司 和歌山北
 森泰 保護司 和歌山北

(以上57名・敬称略)

【更生保護女性会】

法務大臣感謝状

雑崎美千代 更女 和歌山9

**日本更生保護女性連盟
 会長表彰**

松下起世子 更女 和歌山1
 高木清子 更女 和歌山7

**近畿地方更生保護委員会
 委員長感謝状**

小谷美代子 更女 和歌山4
 山本靖子 更女 和歌山7
 大西香 更女 和歌山9

**近畿更生保護女性連盟
 会長表彰**

井本マチ子 更女 和歌山3
 滝上好子 更女 和歌山5
 山名智子 更女 和歌山8

和歌山県知事感謝状

堰本信子 更女 和歌山6
 木野佐都美 更女 和歌山7
 中村照子 更女 和歌山8

和歌山保護観察所長感謝状

松本郁子 更女 和歌山1
 桐山千枝子 更女 和歌山2
 川嶋小夜子 更女 和歌山2
 三宅俊子 更女 和歌山3
 清水好子 更女 和歌山3
 浜口繁子 更女 和歌山4
 宮所孝子 更女 和歌山5
 久保瑠美子 更女 和歌山6
 重光富子 更女 和歌山6
 花尻春千代 更女 和歌山7
 新谷節子 更女 和歌山7
 瀧本百合子 更女 和歌山7
 馬場秀代 更女 和歌山7
 尾崎二三 更女 和歌山8
 玉井美代子 更女 和歌山8
 船井嘉代美 更女 和歌山9
 宮崎多恵子 更女 和歌山9
 中尾実代 更女 和歌山9

**和歌山県更生保護女性連盟
 会長表彰**

松本明代 更女 和歌山1
 山本勇子 更女 和歌山2
 坂上淑子 更女 和歌山2
 杉谷サキ子 更女 和歌山3
 細尾静子 更女 和歌山3
 森田亮子 更女 和歌山4
 木下景子 更女 和歌山5
 南方みどり 更女 和歌山6

三木康子 更女 和歌山6
 相坂美知子 更女 和歌山7
 嶋本牧子 更女 和歌山7
 根来通代 更女 和歌山7
 栗谷充代 更女 和歌山7
 辻淳子 更女 和歌山8
 的場和子 更女 和歌山8
 酒井敬子 更女 和歌山9
 幸前純代 更女 和歌山9
 水主美代子 更女 和歌山9

**土山憲一郎氏(前・和歌山県
 保護司連盟会長)のご労苦
 に対し「保護司特別功労章」
 が贈られました。**

【更生保護法人運営協力者】

法務大臣感謝状

久田秀健 保護司 和歌山東
 玉置和幸 保護司 和歌山北
 谷為正太郎 県更生保護協会
 谷崎博志 県更生保護協会
 北畑恵美子 県更生保護協会
 ●社会を明るくする運動関係
 株式会社 和歌山放送

**近畿地方更生保護委員会
 委員長表彰**

八幡建二 ・ 西平都紀子

**近畿地方更生保護委員会
 委員長感謝状**

土山憲一郎 ・ 森下正紀
 田和千恵子 ・ 浅井瑛介
 小西健之 ・ 西村順子
 八栄モータース株式会社
 明光電気株式会社
 株式会社 山本進重郎商店
 丸新産業株式会社
 株式会社 紀陽銀行
 わかやま農業協同組合

和歌山保護観察所長感謝状

医療法人 進正会 寺下病院
 株式会社 岡本設計
 株式会社 電創
 北畑萬壽一

【BBS会】

**近畿地方更生保護委員会
 委員長感謝状** 澤田泰雄

保護司のための SST研修会に 参加して

南支部 杉谷 睦生

9月中旬に大阪で開催された「保護司のためのSST研修会」に参加させていただきました。この研修で学んだことと、心に残ったことを簡単に報告させていただきます。

この研修会には、近畿2府4県から31名、和歌山からは3名が参加しました。研修は二日間で10時間のハードな研修でした。

◆この研修で学んだこと

先ずSSTとは何か？ソーシャル・スキルズ・トレーニングの頭文字で、社交・技術の訓練の意で、社会で生きていくための技能を身につけるためのものです。社会生活を営む要となるコミュニケーション技能を回復・改善し、自己対処能力を高めるのに効果的な方法とされています。私は、このSSTは、自分の夢や希望を叶え、生きる力を身につけるトレーニングであると理解しました。そして、今回の研修は、学んだ手法を保護司が行う面接活動等に生かしていくためのものだと考えました。

◆コイン・マップ活用法

当事者（対象者）の置かれている立場とか現状を理解し、問題点を探ったり、明らかにしていくのに1円・5円・10円・50円・100円・500円の硬貨（コイン）を使って行う「コイン・マップ活用法」を教えてください、なる程良い方法だと思いました。

（具体的な方法は、サポートセンターにビデオがありますので参照ください）



◆問題解決技能

この方法を当事者が身につけるといいなとおもいました。

（1）困った問題とは何かをハッキリさせる。

（2）思いつく限りの解決法を表にする。

（3）それぞれの解決方法の長所短所を考える。

（4）一番実行しやすい解決方法を選ぶ。

（5）選んだ解決方法の行動練習（対象者と一緒になってロールプレイ）をする。

◆SSTの三つのキーワード

（1）ロールプレイは本番に備えて模擬場面を設定して練習する。

（2）モデリングはよく見てまねて、忘れずに実際にやって学ぶ。

（3）相手へのフィードバックは肯定的な評価をすること。欠点を言わず、良い点を具体的に褒めることが大切です。

これらのことを上手に活用し、対象者との面接を効果的に進められれば良いなと思いました。

◆この研修で思ったこと

二人一組になり、保護司役と対象者役に別れて、実際に一人ひとりが実技を中心にした研修会だったので、否応なしに懸命に取り組んだので「学べたこと」が多かったこと。それと、多くの仲間たちが、この保護司という大変な仕事に、熱く、使命感に燃え取組まれていることを感じ、ふらふらしている自分を反省しました。

こんな訳で、この研修に参加させていただき本当に良かったと感謝しています。ありがとうございました。

**Social
Skills
Training**

【三者合同研修会・懇親会】 小林・観察所長を講師 に迎え開催される。



▲にこやかにソフトな口調で話される
小林和歌山保護観察所長

去る9月26日(木)保護司会・更生保護女性会・協力雇用主会の三者合同研修会が紀三井寺はやしにおいて開催されました。

今回は小林保護観察所長に講師をお願いし、「更生保護の発展を願って」と題して約一時間半の講演を頂きました。

講演会終了後、恒例の懇親会が開催され大いに親睦が図られた。

・参加者数：研修会 191名
懇親会 146名



▲大いに盛り上がった懇親会

各支部第3期定期研修予定表

- 東支部：日時：12月3日(火)
15:30～
場所：紀三井寺はやし
 - 西支部：日時：11月26日(火)
15:30～
場所：紀三井寺はやし
 - 南支部：日時：12月10日(火)
15:30～
場所：紀三井寺はやし
 - 北支部：日時：12月3日(火)
13:30～
場所：河北コミセン
- ◆研修テーマ：面接技法について

和歌山保護司会初めての4支部合同自主研修会 11月9日(土)に開催 4人の「生き生きした発表」に参加保護司が聞き入る。



東支部
中村 四郎 氏

●
中学校での問題行動
サポート体験と保護司活動



西支部
中村 咲子 氏

●
N少年の話



南支部
北口 勲 氏

●
ふれあいの中で



北支部
宮本 二 氏

●
ある少年の経緯



(上)助言ため、熱心にメモを取る佐伯課長

真剣な眼差しと耳そばだてて聞き入る
会場の雰囲気カメラのシャッターを
切るのも気遣うほど。(右)



和歌山保護観察所 佐伯企画調整課長が熱を 込めた助言を・・・

11月9日(土)午後2時より和歌山ビッグ愛に於いて和歌山保護司会初の「土曜日の自主研修会」が開催されました。これは、過日のアンケート結果で希望が多かった「休日開催」を受けて企画されたものである。

当日は約100名もの予想を上回る保護司が参加。追加の椅子を並べるほどの大盛況でした。

この数字は、従前の平日開催では参加したくともできない保護司が参加したためなのか、あるいは

仲間の保護司の体験発表と云うテーマであったためなのか、今後のために研修部等で充分検証する必要があるのではなからうか。

いずれにせよ4人の先生方の発表は、それぞれの人間性が素直に聞き手に届き、真摯で、暖かみを感じるもので、大いに感銘を受けました。ただ、もう少し時間が欲しいと思うほどの魅力的な自主研修会であった。

参加者の声

●今日は研修に参加でき、本当に良かった。苦勞をしているのは私一人ではないと元気付けられた。

●話を聞いて、とても勉強になりました。また、やってください。
●発表の方々が苦勞さま。感激しました。助言の佐伯課長のお話も大変良かった。

●保護司を引き受けて良かった。こんな素晴らしい仕事をさせてもらっているのだと勇気を頂いた。



発表者の緊張をほぐすため、会場の雰囲気を和ますようニコヤカに挨拶される小西会長

和歌山保護司会・各部会総会と新年会のお知らせ

◆日時：1月20日(月) ◆場所：アバローム紀の国2階・鳳凰の間

●開催時間：部会総会・16:00～／懇親会・17:15～19:30 ●懇親会会費：5000円